

.

以前「人工的につくり出したブロツケン現象」の紹介をしました。その時は、夜霧の日に自動車の前照灯でつくりだしました。前照灯は2灯なので、霧に投影される影も2つで、今一つ「ブロツケン現象」らしくない写真しか撮れませんでした。

そこで、更に霧の濃い夜に、前照灯の1灯を厚紙で覆い、もう一度試してみました。これは大成功でした。地平高度の低い太陽光と霧がつくり出す「天然のブロツケン現象」に近いものが現れ、肉眼でも写真でもはっきりとわかる結果になりました。

しかし、まだ改良の余地はあります。今回は光源も遮蔽物（自分自身）も、すべて濃い霧の中でした。光源や遮蔽物は「霧の外」という状態で実験できれば、更に鮮やかなブロツケン現象になるはずです。たとえば、濃い夜霧の日に、家屋の中から強い光を当てて試す方法が考えられます。或いは、真夜中に霧を人工的に発生させて、その「霧の塊」の外から強い光を当てる方法もあります。もう少し研究してみようと思っています。

